

アートパフォーマンスについて思いを話す
森山さん(左)とひびのさん

29日午後、松山市文京町



アートで道後包みみたい

松山催し控えトークショー

道後オンセナートで定。

アートイベントを手掛ける、ダンサー森山開次さん(40)とコスチュームアーティストひびのこづえさん(56)のトークショーが29日、松山市文京町の松山大学であり、パフォーマン스에懸ける思いなどを語った。

森山さんとひびのさんは、作曲家の川瀬浩介さんと3人でコラボレーションするアートパフォーマンス「LIVE BON E」を全国各地で開催している。7月20日には、温泉をイメージした新曲や振り付けを加えて、道後温泉本館周辺で、道後オンセナート2014パフォーマンスを披露する予

トークショーで森山さんは「道後の人は地域を愛する気持ちが強い」と、パフォーマン스의準備をする中で感じた印象を話し、ひびのさんは「私のコスチュームの力、森山さんの体を動かす力で道後を包みたい」と意気込みを語った。

愛媛大と松山大学の学生らが地域と連携して企画する「SENSE MATSUYAMA BE SCHOOL」の一環で開催。学生や市民ら約70人が参加した。(石川美咲)